

試合No.	D6	大会名	平成27年度 第26回 関東高等学校バスケットボール新人大会												
		期 日	平成28年 2月 6日(土)				会 場		小田原アリーナ						
女子2回戦	主 審	久保 知仁(千)				副 審		永井 清花(神)							
	チー ム 名				1P	2P	3P	4P	延長	延長	合 計				
	県立 韮 崎(山 梨)				12	11	15	17			55				
	八雲 学 園(東 京)				6	17	23	38			84				

県立韮崎(山梨)

氏 名	NO	得点	3P			2P			フリースロー			リバウンド		A	ST	BS	TO	F	
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	オフェンス	ディフェンス						
長田 絢佳	* 4	0	0	2	0%	0	2	0%	0	0		2	3	2	0	0	2	4	
若林 実咲	5																		
田中 留莉	* 6	18	2	8	25%	5	16	31%	2	2	100%	1	5	1	2	1	7	3	
宮垣 里帆	* 7	10	2	7	29%	2	9	22%	0	0		4	7	1	0	0	1	5	
石川 明日香	* 8	18	1	7	14%	7	20	35%	1	3	33%	1	9	1	3	0	5	3	
仲沢 里佳	9																		
古屋 志帆	10	4	0	2	0%	2	3	67%	0	1	0%	0	0	0	2	0	2	2	
功刀 憂珠	11																		
高橋 なつき	12																		
平山 寧々	13	3	1	3	33%	0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	1	
森本 あかり	14																		
山口 あすか	* 15	2	0	0		1	4	25%	0	0		3	1	1	2	0	1	2	
小坂 彩乃	16																		
	17																		
	18																		
コーチ	逆瀬川 慶文																		
合計		55	6	29	21%	17	54	31%	3	6	50%	11	25	6	9	1	18	20	

八雲学園(東京)

氏 名	NO	得点	3P			2P			フリースロー			リバウンド		A	ST	BS	TO	F	
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	オフェンス	ディフェンス						
佐藤 由璃果	* 4	21	0	0		7	19	37%	7	8	88%	6	7	3	3	3	3	4	
石田 乃愛	5																		
桐川 美流	* 6	10	1	3	33%	3	3	100%	1	2	50%	2	2	4	2	3	1	0	
吉田 舞衣	* 7	32	4	12	33%	9	19	47%	2	2	100%	3	14	1	1	0	1	3	
材津 愛海	* 8	5	1	4	25%	1	2	50%	0	0		0	0	0	0	0	2	1	
金子 さくら	* 9	9	0	1	0%	4	9	44%	1	2	50%	0	3	1	5	0	2	2	
大江 風紗	10	0	0	0		0	0		0	0		0	1	0	0	0	1	0	
佐藤 陽香	11	5	0	0		2	3	67%	1	2	50%	4	3	0	4	0	3	0	
押山 裕美子	12	0	0	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0	1	0	
飯塚 夏那	13	0	0	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	0	
渡部 亜矢	14	0	0	0		0	0		0	0		0	0	1	1	0	0	0	
宮下 茉侖	15	2	0	0		1	1	100%	0	0		0	0	0	0	0	0	0	
日塔 愛美	16																		
馬場 菜穂子	17																		
	18																		
コーチ	高木 優子																		
合計		84	6	20	30%	27	56	48%	12	16	75%	15	30	10	16	6	14	10	

戦評

1P 両チームともマンツーマンディフェンスでスタート。八雲学園は高さを活かして多彩な攻撃を展開する。宇都宮中央女子は連続スクリーンからのシュートを中心に攻撃を組み立てる。
2P 八雲学園は④⑦がミドルレンジやゴール下のシュートを決めて得点を重ねる。一方の宇都宮中央女子はナンバープレーで得点を繋いでいく。
3P 宇都宮中央女子はゾーンにしてゲームのペースを変えた。八雲学園は連続得点ができなくなったが要所で速攻を決める。
4P 八雲学園はインサイド、アウトサイドとバランス良く攻撃を続けて得点を重ねる。宇都宮中央女子は最後までディフェンスを頑張って攻撃に繋げた。